

保育現場の 生成AI活用支援

～こどもと向き合う時間を創出する～

宮城県 × 株式会社デジタルゴリラ 共同出展



TOHOKU DX GATEWAY 2026 出展



保育現場の課題

01



保育士不足と
事務負担の増大

02



書類・事務に追われ、
子どもと向き合う時間が
失われている

03



職員の離職にも
つながっている

宮城県 保育施設生成AI活用支援事業

01



令和8年度、
県担当課と共同で実施

02



保育現場に生成AIを導入し、
定着まで伴走

01

取り組み① モデル園への伴走支援



現場に入り、自分たちで使い続けられる状態まで支援

02



取り組み② 保育士向けAI学習動画

いつでも学べるAI学習動画で現場をサポート

03



取り組み③ 活用コミュニティづくり

園を越えて学び合う活用コミュニティを形成

私たちの強みは 「定着」



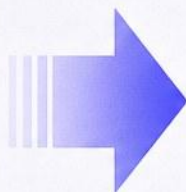
使い続けられる
状態までつくる伴走設計



ITが苦手な職員でも
成果が出る導入手法

現場で生まれた成果

BEFORE



AFTER



書類作成時間を削減

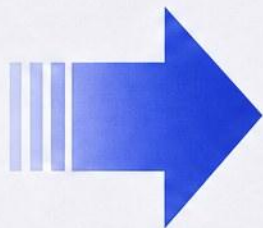


ITが苦手でも「自分にもできた」



子どもと向き合う時間を創出

東北へ、そのまま 横展開



宮城県で実装・検証済みのモデルを他自治体へ



当日のブースでできること

AI体験／映像上映／成果パネル／個別相談

